

平成30年度 飛騨高山実地研修 参加者募集

【日 時】 平成30年8月25日(土).26日(日)

【メイン会場】 飛騨・世界生活文化センター

【協力施設】 高山赤十字病院、JA岐阜厚生連久美愛厚生病院、飛騨市民病院、下呂温泉病院、
須田病院、高山市、下呂市、飛騨市の保険薬局

【参加費】 10,000円(宿泊費、食費:1日目夕食と2日目朝・昼食を含む)

【主な研修内容】

- 地域・僻地医療を支える薬剤師の現場を目でみて体験する
- 飛騨地域の医療連携・薬薬連携を学ぶ
- 専門病院(精神科、認知症疾患医療センター)を目でみて聞いて学ぶ
- 飛騨地域で働く若手・女性病院薬剤師、薬局薬剤師の実際の声をきく
- 田舎で薬剤師としてキャリアアップしていくこととは? など

【主催者より一言】

飛騨高山実地研修も皆様のお陰をもちまして本年度で4回目を迎えます。本研修は、地域・僻地医療に根ざす薬剤師の役割や地域の精神科、認知症疾患医療センターで働く薬剤師の実際を学んでいただくことを目的とし開催しています。本研修で学び得た知識や経験は、今後の学生生活や就職先で何かしらずお役立ていただけるものになると考えております。是非、この機会に一人でも多くの学生に参加いただけることを願っています。

共催 高山市薬剤師会、飛騨市薬剤師会、下呂市薬剤師会、岐阜県病院薬剤師会飛騨ブロック

後援 岐阜県薬剤師会、一般財団法人飛騨高山大学連携センター、飛騨・高山コンベンションビューロ

【お問い合わせ】 須田病院薬剤部 定岡邦夫 TEL:0577-72-2100 pharmacist@suda-hos.com



プログラム

【8/25(土):1日目】

- ① 13:00～13:20 **オリエンテーション**
- ② 13:20～14:50 **研修会 I**
(精神科病院・認知症疾患医療センターにおける薬剤師の役割について学ぶ)
【14:50～15:00 休憩】
- ③ 15:00～17:00 **飛騨医療圏の施設見学**
(見学ルートは2パターンから選択をさせていただきます)
【17:00～17:15 休憩】
- ④ 17:15～19:25 **薬局・病院薬剤師とSGD+総合討論**
(地域・僻地医療に根ざす薬剤師とは何かを語ろう)
【19:25～19:35 休憩+会場移動】
- ⑤ 19:40～21:15 **星空を眺めながら学生達を囲んで懇親会**
(飛騨牛串焼き、鮎の塩焼き、高山ラーメン、みたらし団子など屋台も準備しています)

1日目終了

【8/26(日):2日目】

- ① 8:45～12:40 **研修会 II + 学生達から地域に根ざす薬剤師達へ提言**
(目指すべき薬剤師像とは何かを考える)
【12:40～13:00 休憩+会場移動】
- ② 13:00～14:15 **飛騨高山実地研修終了会** (※会終了後、JR高山駅、高山バスセンターへの送迎あり)
(穂高連峰・乗鞍岳を眺めながら飛騨牛カレーバイキング)

全日程終了



飛騨医療連携研修会 I

—大学では教えてくれない精神科病院・認知症疾患医療センターの薬剤師の役割を学ぶ—

【日 時】 平成30年8月25日(土) 13時20分～14時50分

【場 所】 飛騨・世界生活文化センター 企画展示室

高山市千島町900-1 TEL 0577-37-6100

【参加費】 会員:500円, 非会員:2,000円, 学生:無料

【お問い合わせ】 須田病院 薬剤部 定岡邦夫 TEL 0577-72-2100

総合司会 高山市薬剤師会 副会長 鈴木 敏文 先生

座長 名古屋市立大学大学院薬学研究科 神経薬理学分野
准教授 大澤 匡弘 先生

アイスブレイク(13:20～13:50)

講演 (13:50～14:50) V-2 0.5単位

「精神疾患患者や認知症患者と向き合い服薬支援すること

～精神科病院・認知症疾患医療センターの薬剤師の役割を考える～」

特定医療法人生仁会 須田病院 薬剤部長 定岡 邦夫 先生

Closing Remarks

飛騨市民病院 薬局長 畑尻 哲也 先生

共催 高山市薬剤師会, 下呂市薬剤師会, 飛騨市薬剤師会, 岐阜県病院薬剤師会, MSD(株)
単位 日病薬病院薬学認定薬剤師制度: V-2(疾病・薬物療法)0.5単位(申請中)
日本薬剤師研修センター研修制度:0.5単位(申請中)
JPALS研修コード:

飛騨医療圏の施設見学

グループ①：訪問薬剤管理指導の現状と薬剤師の役割や存在意義について学ぶ

【 スズキ薬局＋サービス付き高齢者向け住宅(宙)の見学 】

| | | |
|--------|------------------|----|
| 15:10 | 飛騨・世界生活文化センター | 出発 |
| 15:30～ | サービス付き高齢者向け住宅(宙) | 見学 |
| 16:40 | サービス付き高齢者向け住宅(宙) | 出発 |
| 17:00 | 飛騨・世界生活文化センター | 到着 |

グループ②：精神科も含めた地域・医療連携を学ぶ

【 JA岐阜厚生連久美愛厚生病院＋須田病院(精神科)＋ゆう薬局 】

| | | |
|--------|----------------|----|
| 15:10 | 飛騨・世界生活文化センター | 出発 |
| 15:30～ | JA岐阜厚生連久美愛厚生病院 | 見学 |
| 16:00 | JA岐阜厚生連久美愛厚生病院 | 出発 |
| 16:10～ | 須田病院(精神科)、ゆう薬局 | 見学 |
| 16:45 | 須田病院(精神科)、ゆう薬局 | 出発 |
| 17:00 | 飛騨・世界生活文化センター | 到着 |

地域・僻地医療に根ざす薬剤師とは何かを考える

～ SGD + 総合討論 ～

会場：企画展示室

総合司会 県立下呂温泉病院 薬剤技監兼薬剤部長 新谷 俊一 先生
真央莉薬局 大西 真理 先生

■ SGD 17:15～18:15

- ① 「山間部県境地域の病院と院外処方箋応需薬局の現状」 飛騨市薬剤師会＋飛騨市民病院
- ② 「薬薬連携の先駆け ～下呂地区の現状～」 下呂市薬剤師会
- ③ 「高山市で働きながら薬剤師スキルを磨く」 高山市薬剤師会①
- ④ 「故郷へ戻り若手女性薬剤師として…」 高山市薬剤師会②
- ⑤ 「チーム医療への参画と地域貢献」 県立下呂温泉病院
- ⑥ 「平均年齢30代！！頑張っているぞ薬剤師」 JA岐阜厚生連久美愛厚生病院
- ⑦ 「地域基幹病院における薬薬連携の取り組み」 高山赤十字病院①
- ⑧ 「えっ、実際働いてどうなの？若手薬剤師が語る本音！！」 高山赤十字病院②
- ⑨ 「岐阜県内の中小病院の現状と薬剤師業務の実際」 岐阜県病院薬剤師会中小病院委員会
- ⑩ 「岐阜県内の精神科病院の現状と薬剤師業務の実際」 岐阜県病院薬剤師会精神領域研修委員会

※ 上記10グループの中からご希望の3グループ選択いただき、1グループにつき20分間×3グループでSGD

18:15～18:20（休憩）

■ 総合討論（ワールド・カフェ方式） 18:20～19:25

ファシリテーター 名古屋市立大学大学院薬学研究科 神経薬理学分野

准教授 大澤 匡弘 先生

【テーマ】 「地域・僻地医療に根ざす薬剤師の役割とは何か？」

【報告】 18:25～18:45

「地域・僻地医療に根ざす薬剤師の仲間に加わって ～目指すべき薬剤師像～」

高山赤十字病院 薬剤部 近藤 佑香 先生

飛騨医療連携研修会Ⅱ

—地域・僻地医療に根ざす薬剤師とは—

【日時】 平成30年8月26日(日) 8時45分～11時25分

【場所】 飛騨・世界生活文化センター ミニシアター
高山市千島町900-1 TEL 0577-0577-37-6100

【参加費】 会員:500円, 非会員:2,000円, 学生:無料

【お問い合わせ】 須田病院 薬剤部 定岡邦夫 TEL 0577-72-2100

総合司会 高山市薬剤師会 会長 和仁 寿彦 先生

座長 名古屋市立大学大学院薬学研究科 神経薬理学分野
准教授 大澤 匡弘 先生一般講演 (8:45～9:45) Ⅱ-4 0.5単位

「フォーミュラリー策定と後発医薬品の位置づけ(仮)」

東和薬品(株) 学術担当 ○○ ○○ 先生

休憩 (9:45～9:55)

特別講演 (9:55～11:25) I-1 1単位「 地域・僻地医療に根ざす薬剤師とは
～私が考える目指すべき薬剤師像～ 」日本病院薬剤師会 地域医療委員会 委員長
市立敦賀病院 薬剤部長 荒木 隆一 先生

地域・僻地医療に根ざす薬剤師への提言

—地域・僻地医療に根ざす薬剤師とは—

【日時】 平成30年8月26日(日) 11時35分～12時40分

【場所】 飛騨・世界生活文化センター ミニシアター
高山市千島町900-1 TEL 0577-0577-37-6100

【参加費】 会員:500円, 非会員:2,000円, 学生:無料

【お問い合わせ】 須田病院 薬剤部 定岡邦夫 TEL 0577-72-2100

総合司会 高山市薬剤師会 会長 和仁 寿彦 先生

座長 名古屋市立大学大学院薬学研究科 神経薬理学分野
准教授 大澤 匡弘 先生

演題 ① (11:40～12:00)

「地域・僻地医療に根ざす薬剤師への提言①」

金城学院大学薬学部 5年 原田 有希 さん

演題 ② (12:00～12:20)

「地域・僻地医療に根ざす薬剤師への提言②」

名城大学薬学部 5年 館 ひかる さん

演題 ③ (12:20～12:40)

「地域・僻地医療に根ざす薬剤師への提言③」

名古屋市立大学薬学部 6年 沖村 里咲 さん

Closing Remarks

高山赤十字病院 薬剤部長 和田 泰明 先生

平成30年度 飛騨高山実地研修 参加申込方法

- ※ メール(pharmacist@suda-hos.com)にて承ります
- ※ 募集期間 **7月9日(月)12時～7月20日(金)14時まで**
- ※ 募集定員 50名(定員に達した時点で募集締切)

- ① 件名に **平成30年度飛騨高山実地研修 参加申込** とご入力ください
- ② **大学名、学年、氏名、当日の連絡先**をご記載ください
(例)
京都薬科大学、6年、高山学、090-1111-2222
- ③ **希望される施設見学先を2グループから1つとSGDを10グループから3つ選択**しご記載ください
(例)
施設見学:①、SGD:②、⑥、⑧
- ④ 参加登録完了のメール返信がされた時点で登録完了です
- ⑤ 参加費は当日受付で徴収させていただきます
- ⑥ 参加登録終了後、何らかの理由でキャンセルされる場合には下記に直接電話でご連絡願います

担当者：須田病院薬剤部 定岡邦夫

お問い合わせ：0577-72-2100

■開催会場「飛騨・世界生活文化センター」のご案内

◇ふれあい広場【1F】



飛騨センターの各施設を結ぶと共に、北アルプスを望むことができる屋外広場。

●シンボルタワー
赤杉で仕上げられた高さ45mのシンボルタワーです。

◇ミュージアム飛騨



実際に触れて、座れる飛騨家具の体感空間やデザイン性豊かな作品が展示されるミュージアム。ここでしか購入できない商品を豊富にそろえたミュージアムショップも併設されています。

◇ACCESS

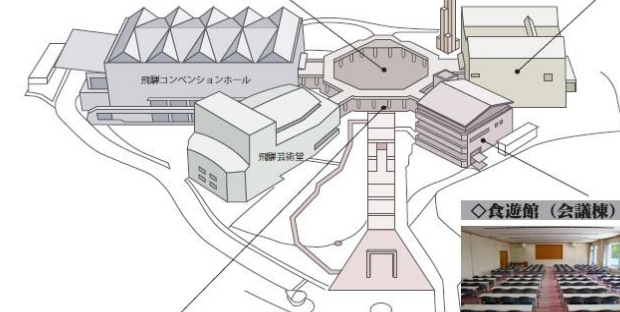


*飛騨・世界生活文化センターへはJR高山駅からタクシーで15分、路線バスで20分となります

| | |
|---|---|
| <p>■鉄道利用</p> <p>高山駅 17時30分 飛騨センター 17時45分 (約15分)</p> <p>大糸線 高山駅 18時10分 飛騨センター 18時25分 (約15分)</p> <p>■高速バス(利用(要予約))</p> <p>高山 18時 飛騨センター 18時45分 (約45分)</p> <p>大糸線バス 高山駅 18時10分 飛騨センター 18時25分 (約15分)</p> <p>■タクシー</p> <p>高山駅 17時45分 飛騨センター 18時 (約15分)</p> <p>大糸線バス 高山駅 18時25分 飛騨センター 18時40分 (約15分)</p> | <p>■タクシー</p> <p>高山 18時 飛騨センター 18時45分 (約45分)</p> <p>大糸線バス 高山駅 18時10分 飛騨センター 18時25分 (約15分)</p> |
|---|---|

飛騨・世界生活文化センター
HIDA EARTH WISDOM CENTER

指定管理者 飛騨コンソーシアム
〒506-0032 岐阜県高山市千島町900-1
TEL 0577-37-6111 FAX 0577-35-2251
URL <http://www.hida-center.or.jp>



◇食遊館(会議棟)



会議、セミナー、レセプションパーティーなど多目的な集会对応できる会議室に加え、バイキングや各種パーティーなどの開催も可能なレストランを備えた会議棟です。

◇ウエルカムプラザ



●ウエルカムプラザ
ふれあい広場の地下1Fに広がるロビー空間。飛騨の山々を描いたパノラマ画が来場者をお迎えします。

●ミニシアター
音響、映像、照明設備が整備された100席のシアターホールです。